

新たな訓練メニューのご紹介（住宅用火災警報器の一斉点検）

1 概要

自治会・町内会では、参加者を集め、初期消火訓練（初期消火器具・消火器取扱い等）や救護訓練などの防災訓練を実施していただいているところです。

この度、**新たな訓練メニューとして、「住宅用火災警報器の一斉点検」**をご紹介します。いただきます。

コロナ禍で集まって訓練をすることが難しい自治会・町内会や防災訓練を初めて実施しようと考えている自治会・町内会でも気軽に組み入れる内容です。また、これまで実施している訓練とあわせて行うことも可能です。

住宅用火災警報器は、火災の発生を早期に知らせくれる機器で、いざという時に正常に作動するように点検することが重要です。ぜひ、訓練を企画する際の参考としていただくようお願いいたします。

- ▶ 住宅用火災警報器とは、壁や天井で火災による煙や熱を感知し、音声や警報音により火災発生を知らせるもので、**火災の早期発見に大変有効**です。
- ▶ 住宅用火災警報器の**寿命は約10年**と言われており、**2011年6月の設置義務化から11年が経過**したことから、今後、**設置されている住宅用火災警報器の電池切れや故障等で、気づかぬ間に火災を感知しなくなる恐れ**があります。
- ▶ **住宅用火災警報器がいざというときに適切に作動するように、定期的に点検していただくことが重要**です。

2 訓練内容

- (1) 実施場所：各ご自宅
- (2) 実施内容：自宅に取り付けられている住宅用火災警報器をご自身で点検
- (3) 実施日時：各自治会・町内会で日時を決定して一斉に実施（30分程度）

3 実施の流れ（一例）

- (1) 点検日時を決定し、掲示板等により周知します。
- (2) 点検日時が決定したら、消防署に事前連絡をお願いします。
- (3) 当日、各家庭において住宅用火災警報器の点検を実施します。
- (4) 班長等により実施の有無と作動状況の結果を確認し集約します。
- (5) 防災担当、会長を中心に結果を集約し対応を検討します。
※高齢者世帯等への設置支援や交換・設置が必要な住宅用火災警報器の共同購入等
- (6) 可能であれば、消防署へ実施結果を報告にご協力ください。
- (7) 上記は一例であり、地域で工夫しながら実施してください。**実施方法については、気軽に消防署にご相談ください。**



横浜市消防局
YOKOHAMA FIRE BUREAU

神奈川県民のための
火災共済

ピー
ピー



定期的に
点検しよう



もう、点検しましたか？

～住宅用火災警報器の寿命は約10年～

ポイント1



ポイント2

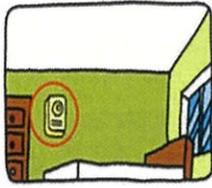


ポイント3



設置場所

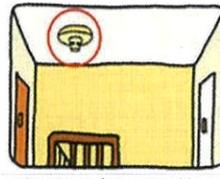
※詳細は、最寄りの消防署にお問い合わせください。



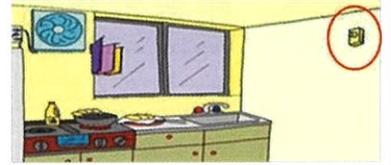
主寝室



子ども部屋
※寝室として使用する
場合に限りです。



寝室がある階の
階段



台所

※台所は熱式のもの
を設置することも可能です。

ボタンを押す、またはひもを引いて作動確認をします。

●定期的に家族で火災時の警報音を確認しましょう。

正常な場合は？

正常をお知らせするメッセージまたは火災警報音が鳴ります。

ピピ、
ピーピーピー



ピーピーピー
火事です



注)警報音はメーカーや製品により異なります。

音が鳴らない場合は？

電池がきちんとセットされているか、ご確認ください。

...



しーん



●それでも鳴らない場合は、「電池切れ」か「機器本体の故障」
です。取扱説明書をご覧ください。



- 警報器に反応はありましたか
- 警報器を設置してから10年を経過していませんか

点検方法

※「出典元：日本火災報知機工業会 資料より」

交換方法



交換が困難な方



取付けを支援します！



※取付けが困難な方は、消防職員による取付けのお手伝いもしています。お近くの消防署にご相談ください。

点検の結果、異常のあった警報器や
10年を経過した警報器は交換しましょう。

詳しくは横浜市WEBサイトへ

横浜市消防局 住警器

検索



ご相談窓口

鶴見消防署	503-0119	保土ヶ谷消防署	342-0119	青葉消防署	974-0119
神奈川消防署	316-0119	旭消防署	951-0119	都筑消防署	945-0119
西消防署	313-0119	磯子消防署	753-0119	戸塚消防署	881-0119
中消防署	251-0119	金沢消防署	781-0119	栄消防署	892-0119
南消防署	253-0119	港北消防署	546-0119	泉消防署	801-0119
港南消防署	844-0119	緑消防署	932-0119	瀬谷消防署	362-0119

神奈川県民のための 火災共済

～組合員のみなさまが火災等に遭ったとき、互いに助け合う制度です～

例えば、家財700万円の保障で年間掛金

マンション等
耐火専用住宅
2,800円

木造・準耐火等
非耐火専用住宅
5,600円

※新規加入の際、100円の出資金が必要です。

火災以外に、

水漏れ 落雷

盗難に伴う破壊

なども保障します！



横浜市民共済生活協同組合

横浜市中区日本大通58 日本大通ビル8階

0120-073-203

※広告内容は概要のため、詳細はお問合せください。

横浜市民共済

検索



ねんりんピックかながわ 2022（第 34 回全国健康福祉祭）の開催について

ねんりんピックかながわ 2022（第 34 回全国健康福祉祭）は、各都道府県及び政令市から選手が集まり、神奈川県内の各会場で交流大会やイベントを行います。来訪された選手の皆様を歓迎し、各競技で存分に力を発揮していただくため、安全な大会運営に向けた準備を進めています。横浜市内においても 8 つの会場で交流大会を開催しますので、各自治会・町内会長の皆様におかれましては、御理解を賜りますようお願い申し上げます。

1 ねんりんピック（全国健康福祉祭）について

ねんりんピック（全国健康福祉祭）とは、人生の年輪を重ね、豊富な知識と経験を積んだ高齢者を中心とするスポーツ・文化・福祉などの総合的な祭典です。

厚生省（現厚生労働省）創立 50 周年を記念して昭和 63 年以来毎年、厚生労働省、長寿社会開発センター及び開催地の都道府県が主催となって開催されています。

令和 4 年度は神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市が主催する「ねんりんピックかながわ 2022」が開催されます。

2 神奈川・横浜・川崎・相模原大会概要

- (1) 日程：令和 4 年 11 月 12 日（土）～11 月 15 日（火）
- (2) スポーツ等交流大会：卓球、ゲートボール、囲碁など 32 種目を県内 26 市町で開催
- (3) 関連イベント：ねんりんスマイリングフェスタ
※別紙「ねんりんピックかながわ 2022 イベント概要」参照
- (4) 横浜市選手出場予定種目：全種目（32 種目、最大 440 人）を予定
- (5) 横浜市開催交流大会種目：2 種目（テニス・サッカー）

3 市内実施会場について

- (1) 総合開会式： 11 月 12 日（土）横浜アリーナ
- (2) 横浜市主催種目交流大会： 11 月 13 日（日）、14（月）

競技種目	会場名	参加予定人数
テニス	三ツ沢公園【神奈川区】	648 人
サッカー	神奈川県立保土ヶ谷公園（サッカー場・ラグビー場）【保土ヶ谷区】	1,280 人
	新横浜公園 しんよこフットボールパーク【港北区】	
	神奈川県サッカー協会 フットボールセンター（かもめパーク）【泉区】	
	横浜 FC 東戸塚フットボールパーク【戸塚区】	
	長浜公園 多目的運動広場【金沢区】	
	玄海田公園 運動広場【緑区】	
谷本公園 球技場【青葉区】		

※会場所在区には、開催前に詳細について情報提供させていただく予定です。

「ねんりんピックかながわ2022 イベント概要」

ねんりんスマイリングフェスタ

開港広場公園

● 総合インフォメーション

各会場の開催状況と混雑状況の案内

大さん橋ホール(スポーツ体験ゾーン)

● ふれあいニュースポーツ

誰もが気軽に楽しめるニュースポーツの紹介・体験

【主管】(特非)神奈川県レクリエーション協会

● オリジナルイベント

○ HADO(e-Sports)

AR(拡張現実)技術を使ったスポーツ

○ Fit Boxing2(e-Sports)

Nintendo Switch初のボクシングエクササイズゲーム体験及びレッスン

○ パラスポーツ体験

○ ヨガ

○ ゆるスポーツ

年齢・性別・運動神経に関わらず楽しめるスポーツ



● 協賛イベント

・陸上のカーリング「シャフルボード」を体験

横須賀芸術劇場

● 講演会

著名人による「笑顔あふれる人生100歳時代」をテーマとする講演会を開催

横浜産貿ホールマリネリア(未病改善ゾーン)

● 健康フェア・相談コーナー

医療・健康・食生活などに関する展示や体験、情報提供、相談

● 健康福祉機器展

各種福祉機器の展示、体験

【主管】(一社)日本福祉用具供給協会神奈川ブロック

● 地域文化伝承館

高齢者の豊かな経験・知識を生かした様々な地域文化の伝承活動などの展示、体験、交流

【主管】

(公財)全国老人クラブ連合会

ねんりんピックかながわ2022地域文化伝承館実行委員会

● オリジナルイベント

○ 大河ドラマ「鎌倉殿の13人」ブース展開

○ かながわねんりんマルシェ



● 併催イベント

「心豊かに歌う全国ふれあい短歌大会」優秀作品展

【主管】(一財)長寿社会開発センター

● 協賛企業ブース

各協賛企業のPRブース

山下公園(かながわキンタロウ広場)

● スマイリングステージ

○ プロスポーツチームチアダンス

○ キャラクターショー

○ 協賛イベント

・日本民謡 楽しく踊ろう ・歯と口の健康セミナー

○ 県民参加ステージ

○ 後催県PR・ねんりんピックPR など

神奈川県民ホール(文化体験ゾーン)

● 音楽文化祭

県内で活動している様々な世代の団体による音楽などの発表及び音楽家によるコンサート

【主管】(一財)長寿社会開発センター

第1部 県内団体による「ふれあいステージ」

第2部 ゲストによる「ゲストステージ」

● 美術展

○ 全国公募による高齢者優秀作の美術作品展

○ バーチャル美術展(ねんりんピック初開催)

【主管】ねんりんピックかながわ2022美術展運営委員会

● 地域文化伝承館(ステージ)

高齢者の豊かな経験・知識を生かした様々な地域文化の伝承活動などの実演、発表

【主管】

(公財)全国老人クラブ連合会

ねんりんピックかながわ2022地域文化伝承館実行委員会

山下公園(かながわキンタロウ広場)

● パークイベント

○ かながわグルメ市・かながわ特産品市

・県内のご当地グルメの販売

・神奈川が誇る伝統工芸品や名産品、特産品、「かながわブランド」を展示販売

○ プロスポーツチームコーナー

県内プロスポーツチームによる体験コーナーなど

○ 観光PR・後催県PRコーナー

・神奈川の自然、歴史、食、文化を県下33市町村の魅力パネルや観光パンフなどで紹介

・次回開催県となる「愛媛県」のPRコーナー

○ 協賛イベント

・おもしろ科学実験教室 ・歯と口の健康セミナー

○ 協賛企業ブース

各協賛企業のPR、物販出展ブース

○ 行政情報発信コーナー



撮影場所：神奈川県立スポーツセンター

 第34回 全国健康福祉祭 神奈川・横浜・川崎・相模原大会

ねんりんピックかながわ2022

神奈川に 咲かせ長寿の いい笑顔 未病改善でスマイル100歳

2022/11/12(土) - 2022/11/15(火)

高齢者を中心としたスポーツと文化の祭典



[専用ウェブサイト]

主催 厚生労働省、神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市、一般財団法人長寿社会開発センター

共催 スポーツ庁

問合せ先 ねんりんピックかながわ2022実行委員会事務局 (神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内)

〒231-8588 神奈川県横浜市中区日本大通1 電話：045-285-0731 FAX：045-662-5557



2022年 11/12日~11/15日

ついに開催!

ねんりんピックが神奈川にやってくる!

60歳以上の方を中心として、あらゆる世代の方々が楽しみ、交流を深めることのできるスポーツ、文化、健康と福祉の祭典を開催します。

県内全市町村で

32種目の交流大会と

協賛イベントを開催!

交流大会

- ① 横浜市 テニス、サッカー
- ② 川崎市 なぎなた、ダンススポーツ、軟式野球
- ③ 相模原市 水泳、バウンドテニス
- ④ 横須賀市 卓球
- ⑤ 平塚市 スポーツウエルネス吹矢、囲碁
- ⑥ 鎌倉市 スポーツチャンバラ
- ⑦ 藤沢市 ゲートボール、ソフトバレーボール
- ⑧ 小田原市 ソフトテニス、ソフトボール
- ⑨ 茅ヶ崎市 グラウンド・ゴルフ、サーフィン
- ⑩ 秦野市 弓道、軟式野球
- ⑪ 厚木市 ラグビーフットボール、健康マージャン
- ⑫ 大和市 太極拳
- ⑬ 伊勢原市 剣道
- ⑭ 海老名市 ラグビーフットボール
- ⑮ 座間市 ウォークラリー
- ⑯ 南足柄市 インディアカ、ソフトテニス
- ⑰ 綾瀬市 ターゲット・バードゴルフ
- ⑱ 大磯町 サーフィン
- ⑲ 中井町 軟式野球
- ⑳ 大井町 ペタンク
- ㉑ 山北町 マラソン
- ㉒ 開成町 パークゴルフ
- ㉓ 箱根町 ゴルフ
- ㉔ 真鶴町 オリエンテーリング
- ㉕ 湯河原町 俳句
- ㉖ 愛川町 将棋

交流大会は
全国からの
代表選手による熱戦が
繰り広げられるよ!



協賛イベント スポーツ文化チャレンジ大会

- ① 横浜市 シャフルボード、民謡、パッチワーク
- ② 相模原市 カローリング
- ③ 横須賀市 パッチワーク
- ④ 三浦市 ウォーキング
- ⑤ 逗子市 セーリング
- ⑥ 箱根町 かるた
- ⑦ 松田町 スポーツクライミング
- ⑧ 二宮町 カーリンコン
- ⑨ 寒川町 BMXほか
- ⑩ 葉山町 セーリング
- ⑪ 清川村 マラソン

※協賛イベントは会期外に実施する場合があります

協賛イベントは
誰でも参加できる
イベントが
盛りだくさん♪



山下公園周辺には かながわの魅力が集結! かながわを体験しよう!



心のこもったおもてなしで
お迎えます♪



特産品の販売



ステージイベント

各自治会町内会長 様

市連会 7 月定例会資料 令和 4 年 7 月 12 日 市民局地域活動推進課

自治会町内会のための講習会の開催について

日頃から市政・区政にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年度、自治会町内会の運営や ICT の活用等に関する講演と自治会町内会の取組事例の発表をセットにした講習会を 3 年ぶりに開催します。

つきましては、皆様からの多くのご参加をお待ちしておりますので、よろしくお願いたします。

1 講習会の概要

(1) 講演・事例発表

第 1 回 令和 4 年 8 月 27 日（土）10:00～12:00（9:30 開場）

旭区役所 新館大会議室

第 2 回 令和 4 年 9 月 10 日（土）10:00～12:00（9:30 開場）

戸塚区役所 8 階大会議室

※第 3 回として、令和 4 年 12 月 10 日（土）に西区役所での開催を調整中です。

詳細が決まりましたら、改めてご案内します。

(2) 内容

- ・講演（第 1 回、第 2 回共通）

「負担軽減と ICT 活用～アフターコロナの自治会町内会活動～」

講師：水津 陽子氏（合同会社フォーティ R & C 代表）

- ・事例発表（各回 1 事例）

自治会町内会による活動事例発表

（コロナ禍での自治会町内会活動など）

2 申込方法

【参加対象】 どなたでも参加できます。

自治会町内会運営でお困りの方、他の自治会町内会の取り組み事例を知りたい方 など

【申込方法】 別紙の申込書に記入していただき、各区地域振興課へ持参または F A X でお申込みください。

【申込締切】 令和 4 年 8 月 12 日（金）まで

【担当】 横浜市市民局地域活動推進課

電話：671-2317 FAX：664-0734

Eメール：sh-jichikai@city.yokohama.jp

自治会町内会のための講習会

～講演・事例発表～



1 講演・事例発表

自治会運営の講演と地元の町内会による事例発表をセットにした講習会です。

第一部 講演（第1回、第2回共通）

「負担軽減とICT活用～アフターコロナの自治会町内会活動～」

講師：水津 陽子 氏

第二部 事例発表 各区で活躍している自治会町内会の事例発表です。

第1回 旭区「コロナ禍での自治会町内会活動～活動形態の工夫で乗り切る～」

コロナ禍での密を避けるため、少人数のグループ活動を支援する自治会独自の補助金を創設しました。さらに情報発信の強化としてホームページを開設しました。当日は2020年からの活動をご紹介します。

【日時】令和4年 8月27日(土) 10:00～12:00	【定員】約40人
【会場】旭区役所 新館大会議室 【発表】若葉台北自治会 会長 菅尾 貞登 氏	
【会場・アクセス】 旭区役所（旭区鶴ヶ峰一丁目4番地12） 相鉄線「鶴ヶ峰」駅北口下車徒歩7分	

第2回 戸塚区「柏尾町文化祭と誌上発表会～リアルを紙面で共有～」

自作の絵画や彫刻等の作品を披露する文化祭で、作品の写真をEメール等で募集し、紙面発表という形で文化祭を体験できるようにしました。当日は紙面にまとめた「誌上発表会」の冊子もご紹介します。

【日時】令和4年 9月10日(土) 10:00～12:00	【定員】約50人
【会場】戸塚区役所 8階大会議室 【発表】柏尾町内会 会長 齋藤 純一 氏	
【会場・アクセス】 戸塚区役所（戸塚区戸塚町16-17） JR、市営地下鉄ブルーライン「戸塚駅」下車	

※第3回として、令和4年12月10日（土）に西区役所での開催を調整中です。

2 お申し込み方法

受講を希望される方は、別添の申込書により、8月12日（金）までに各区の地域振興課にお申し込みください。

3 講演 講師のご紹介

水津 陽子 氏

合同会社 フォーティ R&C 代表

地域活性化・まちづくりコンサルタントとして、全国の自治体や商店街等で多数の講演実績あり。自治会町内会に関する書籍も執筆されています。



・新型コロナウイルス感染症対策について

◆受講時は手指消毒、マスク着用をお願いいたします。◆発熱など体調が優れない場合は、受講をお控えください。

◆感染状況により、講座を中止させていただく場合があります。

主催：横浜市 市民局 地域活動推進課（電話：671-2317）

自治会町内会のための講習会 参加申込書

受講を希望される方は、区名、自治会町内会名、氏名、電話番号、その他必要事項をご記入の上、この申込書を各区地域振興課までご提出ください。

※応募者多数の場合は、抽選により決定させていただきます。受講が不可の場合のみ、8/23(火)までにお電話でその旨をご連絡いたします。

応募が定員内で、抽選を行わない場合は特にご連絡いたしませんので、当日はそのままお申込みいただいた会場にお越しください。

～記入欄～

●区 名 【 _____ 区 】

●自治会町内会名 【 _____ 】

●講習会の参加希望について

氏 名	電話番号	8/27 旭区	9/10 戸塚区

※参加を希望する日に、○印をご記入ください。

※講習会の申し込みにあたり収集する氏名・電話番号の個人情報は「横浜市個人情報の保護に関する条例」の規定に従い、適正に管理し、主催者から連絡の必要が生じた場合にのみ使用します。

◆お申し込み締切：令和4年8月12日（金）まで

◆お申し込み・お問い合わせ先 鶴見区地域振興課 佐藤・澁谷

電話：510-1687 FAX：510-1892

メール：tr-chikatsu@city.yokohama.jp

※FAX・メール・持参のいずれかでお申込みください。

秋の全国交通安全運動 横浜市実施要綱

目 的

すべての市民を交通事故から守るために、市民一人ひとりが交通安全について考え、交通ルールの遵守と交通マナーの向上に取り組むことを通じて交通事故防止の徹底を図ります。

実施期間

- 1 令和4年9月21日(水)～9月30日(金)の10日間
- 2 交通事故死ゼロを目指す日 9月30日(金)

スローガン

安全は 心と時間の ゆとりから
高齢者 模範を示そう 交通マナー



運動の重点

- 1 子どもと高齢者を始めとする歩行者の安全の確保
- 2 夕暮れ時と夜間の事故防止と歩行者等の保護など安全運転意識の向上
- 3 自転車の安全確保と交通ルール遵守の徹底
- 4 飲酒運転等の悪質・危険な運転の根絶
- 5 二輪車の交通事故防止

◇◇◇令和3年中 市内状態別交通事故発生状況◇◇◇

	全事故件数		死者数		子供の事故		高齢者の事故		自転車事故		二輪車事故		酒気帯び事故	
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	
鶴見区	575	31	1	-3	44	4	183	31	186	28	177	10	3	-4
神奈川区	476	78	3	-2	31	3	154	16	99	28	161	35	2	-1
西区	237	13	0	-1	10	2	77	12	39	8	68	5	0	0
中区	441	29	4	2	25	2	131	-31	102	12	120	-1	3	2
南区	361	-17	0	-2	24	0	140	7	106	24	120	-19	1	1
港南区	433	0	1	-1	33	3	165	-4	85	12	129	5	2	2
保土ヶ谷区	454	46	3	-2	21	-9	178	65	69	12	158	-17	1	0
旭区	519	-37	1	-2	33	-10	163	-24	89	-16	192	-10	1	-2
磯子区	367	25	3	0	29	8	132	31	90	25	143	16	4	4
金沢区	563	39	1	-2	53	14	191	-5	140	1	208	52	1	-1
港北区	518	-8	1	-4	43	15	143	-5	123	-27	160	-3	6	3
緑区	391	68	2	-2	41	19	131	32	82	22	99	7	4	4
青葉区	613	106	3	0	38	-8	204	48	120	4	159	33	2	-2
都筑区	453	23	3	1	31	-10	136	12	103	4	122	18	0	0
戸塚区	640	98	6	5	34	4	187	32	107	15	238	38	0	-1
栄区	202	-5	0	0	12	3	86	0	33	-9	83	16	0	0
泉区	265	-15	2	2	21	4	91	-29	58	-9	90	-13	0	0
瀬谷区	375	11	2	-1	28	1	129	15	110	14	111	7	3	2
横浜市内	7,883	485	36	-12	551	45	2,621	203	1,741	148	2,538	179	33	7

各機関・団体の主な取組

共通事項

- ・「運動の重点」に基づき、今後の新型コロナウイルス感染症の状況等に応じ、市民の命を守ることを第一に、地域等の実態に即した各種交通安全活動を積極的に推進します。
- ・ 9月30日の「交通事故死ゼロを目指す日」には、キャンペーンを開催し、市民等に対して周知徹底を図ります。

****交通事故死ゼロを目指す日****

交通安全に対する国民の意識を高めるため、2008年に国民運動として「交通事故死ゼロを目指す日」が設けられ、4月10日と9月30日は「交通事故死ゼロを目指す日」とされました。

(9月30日には、市民一人ひとりが交通ルールを守り、一層
交通事故に注意して、交通事故死「ゼロ」を目指しましょう。)

横浜市・区

- ・ 地域の交通事故実態に応じた交通安全運動の実施について計画し、関係機関・団体との連携を密にして、この運動を推進します。
- ・ 各種メディアを活用して、運動の周知と広報啓発を推進します。
- ・ 衝突被害軽減ブレーキ、ペダル踏み間違い急発進抑制装置等が搭載された、安全運転サポート車(略称:サポカー)の普及啓発等を図ります。
- ・ 自転車損害賠償責任保険等の加入周知・啓発を推進します。

警察

- ・ 交通事故に直結する悪質性、危険性及び迷惑性の高い交通違反の指導取締りを強化します。
- ・ 子どもや高齢者の保護誘導活動や交差点における街角アドバイスを強力に推進します。
- ・ 高齢者、子ども、二輪車運転者及び自転車利用者など、対象に応じた交通安全教育を積極的に推進します。
- ・ 広報の働きかけや交通事故分析資料の提供を積極的に推進します。
- ・ 交通情報板などを活用して、この運動の周知と交通安全の啓発を推進します。

交通安全協会

- ・ キャンペーンなどの開催により、運動への参加を呼びかけるほか、地域や職場等での自主的な活動や交通安全講習会への積極的な参加を働きかけます。
- ・ 交通指導員や各種団体構成員による街角アドバイスを実施し、交通安全ひとこえ運動やハンドルキーパー運動を推進します。また、自転車損害賠償責任保険等の加入を推進します。

教育関係

- ・ 交通安全教育の推進を図るとともに、校外指導を強化します。
- ・ 二輪車・自転車の利用に関する指導の充実を図ります。

道路管理者・鉄道事業者

- ・ 交通安全施設の点検整備を実施するとともに、道路パトロールなどを強化します。
- ・ 道路情報板、駅広報、車内広報を活用し、運動の周知と交通安全の啓発を推進します。

地域

- ・ 夕暮れ時の交通事故防止のため、前照灯は早めに点灯しましょう。
- ・ シートベルトやチャイルドシート着用の必要性とその効果について正しく理解し、すべての座席で正しい着用の実践とその習慣づけを図りましょう。
- ・ 酒類販売業者等と協力して、運転する人には酒類を絶対に提供しないよう、ハンドルキーパー運動の輪を広げるなど地域ぐるみの運動を行いましょ。
- ・ 関係機関・団体と連携を図り、地域ぐるみで二輪車の無謀運転を許さない気運を高めましょ。



横浜市交通安全対策協議会
(事務局) 横浜市道路局交通安全・自転車政策課
電話045(671)2323

鶴見消防団だより

Vol.8

第二分団・第三分団・第四分団・第五分団・第六分団・第七分団・第八分団・第九分団

特

◆新入団員紹介・・・フレッシュな新入団員8名を紹介します

集

令和4年4月 辞令交付式に於いて19名の
新入団員が正式に消防団員になりました。
新しい仲間と共に鶴見区の安全・安心のため
に活動してくれる仲間をまだまだ募集してい
ます!

第二分団
曹 礼勇
団員

地震大国の日本で生活をする中で、
地域のために何かできることはないかと
考え消防団員になりました。

第三分団
陳 凌君
団員

少しでも地域に貢献できる
ように頑張ります!!

第四分団
金中 俊龍
団員

消防団に入ったおかげで、人脈が広がり
より充実した暮らしになりました!!

第六分団
太田 颯
団員

お世話になった方々や地域の皆さんが安全
に暮らせる街作りに貢献したいと思い
消防団に入団しました。

第五分団
藤井 文
団員

女性も外国人も消防団員に
なれると知り、入団しました。
一生懸命訓練をして
地域を守りたいと思います。

辞令交付式

鶴見消防団辞令交付式

新入団員研修(実技)

第七分団
木村 理亜
団員

大好きな鶴見区のために何かしたい。
そんな思いで消防団に入団しました!

第九分団
瀬戸 凜
団員

消防団に入団することで
消防の知識や技術を習得し
将来は救命士として人の命を
救いたしたいと思います。

第八分団
伊藤 優佳
団員

入団を希望していた息子と消防団の見学
に行ったところ、自分も興味が湧いたため
親子2人で入団しました!

新入団員研修(実技)集合写真

消防団員を募集しています!!

詳しくは
鶴見消防署消防団係
TEL: 045-503-0119

インターネットで
お申し込みも
受け付けています



鶴見消防団
ホームページも
ご覧ください



～熱中症を予防して元気に過ごしましょう～

横浜市消防局
マスコットキャラクター
ハマくん



熱中症予防のポイント

こまめに水分補給

- ・喉が乾いてなくてもこまめに水分補給しましょう。
- ・汗をたくさんかいたら塩分補給も忘れずに。



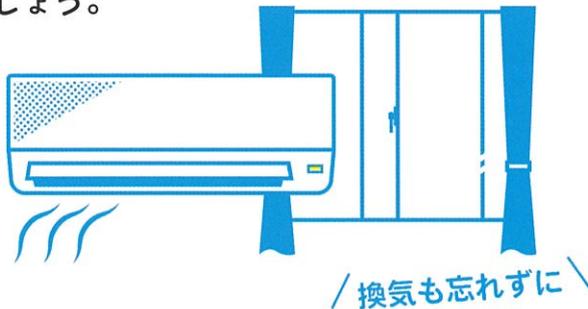
暑さを避けよう

- ・直射日光を避け、日陰で過ごしましょう。
- ・帽子や日傘を利用しましょう。



エアコンをつけよう

- ・エアコンや扇風機で室内の温度を下げましょう。室温「28℃」を目安に、適切な室温を保ちましょう。



マスクをはずしましょう

- ・屋外で人との距離が2メートル以上確保できる場合には、マスクをはずしましょう。
- ・マスク着用時は運動を避けましょう。



熱中症かな？
と思ったら

- ・涼しいところで休む
- ・水分と塩分を補給
- ・服を脱ぎ身体を冷やす

それでも体調が回復しない場合は
迷わず 119 番に電話

鶴見消防署から火災予防のお知らせ

鶴見区の火災原因は、**タバコ・こんろ**が多くなっています。
タバコ・こんろ火災は日頃の心掛けで防ぐことができます！



タバコ火災

- ▶タバコの火は確実に消す
- ▶寝タバコは絶対ダメ
- ▶灰皿に吸殻をためない



こんろ火災

- ▶こんろの使用中は目を離さない
- ▶こんろから離れる場合は必ず火を止める
- ▶こんろの周囲に可燃物を置かない



設置・点検
してありますか？

住宅用火災警報器はあなたの命を守ります

お問合せ 鶴見消防署 総務・予防課 予防係 予防担当 045(503)0119

鶴見消防署・鶴見消防団・鶴見火災予防協会



鶴見消防署 インフォメーション



火をつけたら、その場を離れないようにしましょう。

調理するときは、服装に注意しましょう。



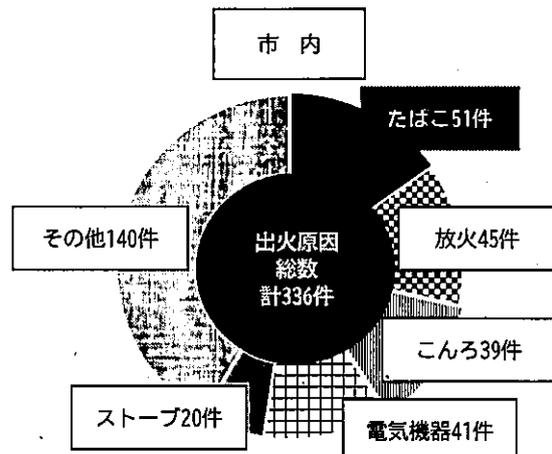
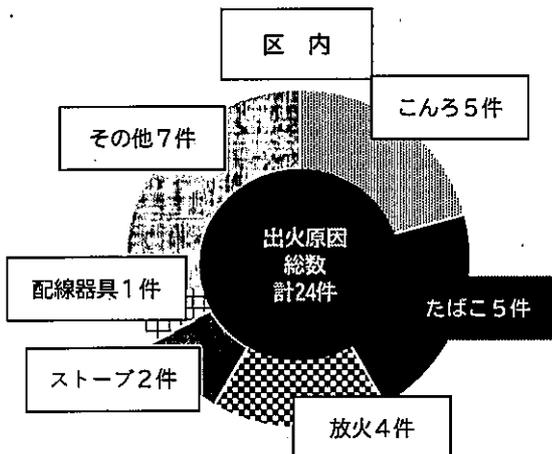
(令和4年1月1日～6月30日昨年同比較)

◆ 鶴見区内の災害・救急概況

区分		年別		
		R4年	R3年	増△減
火災種別	火災件数	24	21	3
	建物	15	14	1
	林野	0	0	0
	車両	3	4	△1
	船舶	0	0	0
	その他	6	3	3
損害程度	焼損面積 (㎡)	69	1,555	△1,486
	死者	1	0	1
	負傷者	5	1	4
主な火災原因	こんろ	5	4	1
	たばこ	5	4	1
	放火(疑い含む)	4	6	△2
	ストーブ	2	1	1
	配線器具	1	0	1
	その他	7	6	1
救急種別	救急件数	8,442	6,880	1,562
	急病	5,943	4,725	1218
	交通事故	381	339	42
	一般負傷	1,428	1,189	239
	その他	690	627	63

◆ 横浜市内の災害・救急概況

区分		年別		
		R4年	R3年	増△減
火災種別	火災件数	336	387	△51
	建物	226	258	△32
	林野	0	0	0
	車両	33	28	5
	船舶	0	2	△2
	その他	77	99	△22
損害程度	焼損面積 (㎡)	3,107	6,287	△3,180
	死者	8	13	△5
	負傷者	63	68	△5
主な火災原因	たばこ	51	60	△9
	放火(疑い含む)	45	72	△27
	電気機器	41	29	12
	こんろ	39	46	△7
	ストーブ	20	18	2
	その他	140	162	△22
救急種別	救急件数	113,227	94,745	18,482
	急病	79,133	64,800	14,333
	交通事故	4,226	4,199	27
	一般負傷	20,908	17,229	3,679
	その他	8,960	8,517	443



消したはず 決めつけないで たばこの火

～鶴見区の安全安心を守ります～

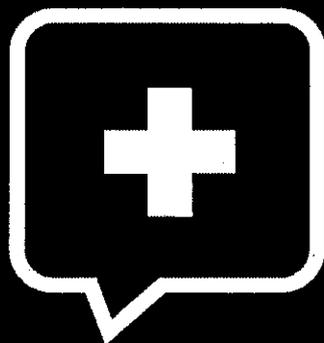
鶴見消防署・鶴見消防団・鶴見火災予防協会



引き続き、たばこによる出火防止にも ご協力をお願いします。



医療の視点
YOKOHAMA



横浜市で
急な病気やけがで
迷ったら...



電話から



または 045-232-7119 年中無休
24時間対応

救急受診できる
病院・診療所を知りたい

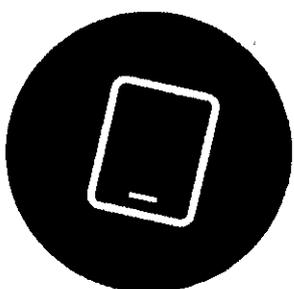
1

番を選択

今すぐに受診すべきか
救急車を呼ぶべきか

2

番を選択



パソコン
スマートフォンから

救急受診ガイド



横浜市救急受診ガイド

検索

緊急性や受診の必要性を確認できます



緊急時はすぐに119番で救急車を呼びましょう

鶴見警察署管内刑法犯認知状況表

1 罪種別認知状況

年別	罪種別	凶悪犯				粗暴犯				窃盗犯			知能犯		風俗犯		その他	合計
		殺人	強盗	放火	強制性交等	暴行	傷害	脅迫	恐喝	侵入盗	乗り物盗	非侵入盗	詐欺	その他	わいせつ	その他		
令和4年6月末		1	1	0	4	15	23	2	2	14	113	170	29	1	8	0	69	452
令和3年6月末		1	2	1	1	10	15	2	0	35	102	193	29	9	15	0	81	496
前年比		0	-1	-1	+3	+5	+8	0	+2	-21	+11	-23	0	-8	-7	0	-12	-44



2 窃盗犯手口別認知状況及び特殊詐欺

年別	手口別	侵入盗						乗り物盗				非侵入盗						合計	
		空き巣	忍込	出店荒	事務所荒	その他	小計	自動車盗	オートバイ盗	自転車盗	小計	車上ねらい	ひつたくり	自動販売機ねらい	万引き	部品ねらい	その他		小計
令和4年6月末		2	0	1	3	8	14	2	9	102	113	17	0	0	60	13	80	170	297
令和3年6月末		3	5	10	0	17	35	5	12	85	102	20	1	2	64	28	78	193	330
前年比		-1	-5	-9	+3	-9	-21	-3	-3	+17	+11	-3	-1	-2	-4	-15	+2	-23	-33

特
殊
詐
欺
(旧振り込め詐欺)

30

18

+12

特殊詐欺被害総額 70,371,489円

キャッシュカード詐欺盗被害…3人 5,357,200円

警察官や銀行協会職員、デパート店員を装って被害者に電話をかけ、「キャッシュカードが不正に利用されている。」等の名目により、キャッシュカード等を準備させたうえで、隙を見る等し、新しく用意したカードと説明された偽物のカードが入った封筒を渡され、古いカードを回収する旨を理由として、キャッシュカードを犯人に手渡し、キャッシュカード等を窃取する手口です。

オレオレ詐欺被害…17人 35,697,000円

息子や孫の親族等を装い、横領、痴漢等の示談金又は仕事上のミスによる損失の補填、バッグの紛失、借金の返済等を名目として、犯人が自宅へ訪ねて来たり、駅等に呼び出し、金銭等をだまし取る詐欺です。

預貯金詐欺被害…7人 22,858,000円

警察官や区役所職員、銀行協会職員等を装い、あなたの口座が犯罪に利用され、キャッシュカードの交換手続きが必要である等の名目で、暗証番号を聞き出し、キャッシュカードやクレジットカードをだまし取る詐欺です。

還付金詐欺被害…3人 6,459,289円

役所等を装って、保険金や医療費の過払い分の返還を名目に、言葉巧みに被害者をATMに誘導して操作させ、被害者の口座から犯人の口座へお金を振込ませる詐欺です。

架空請求詐欺…0人 0円

インターネット事業者などを名乗る犯人から、インターネットの未納料金が発生しているなどの名目で携帯電話にメールが送られてきたり、法務省や裁判所からはがき、封書が送られてきて、未払いの料金があるなど架空の事実を口実に、金銭等をだまし取る詐欺です。

*数値は暫定値です。

地域安全情報

鶴見警察署
生活安全課
防犯少年係

町名別窃盗犯発生分析(総数・ひったくり・空き巣・自転車盗の前年対比)

	窃盗犯発生件数			ひったくり			空き巣			自転車盗		
	令和4年 6月末	令和3年 6月末	前年比									
総数	297	330	-33		1	-1	2	3	-1	102	85	+17
朝日町	2	3	-1			0			0	1	3	-2
安善町	1		+1			0			0			0
市場上町	1	2	-1			0			0	1		+1
市場下町		3	-3			0			0		2	-2
市場西中町	1		+1			0			0			0
市場東中町	1	4	-3			0			0		1	-1
市場富士見町	2	2	0			0			0		1	-1
市場大和町	1	1	0	1	-1				0	1		+1
潮田町	8	4	+4			0			0	3	3	0
江ヶ崎町	10	4	+6			0			0	4	2	+2
小野町	1	3	-2			0			0	1	2	-1
梶山	4	1	+3			0			0	4		+4
上末吉	9	9	0			0			0	4	3	+1
庄の宮		3	-3			0			0		1	-1
寛政町	1	1	0			0			0	1		+1
岸谷	6	5	+1			0			0	3		+3
北寺尾	7	14	-7			0			0		1	-1
駒岡	20	25	-5			0			0	4	4	0
栄町通	4	1	+3			0			0	2	1	+1
汐入町	2		+2			0			0	1		+1
獅子ヶ谷	12	3	+9			0			0	2		+2
下野谷町	6	8	-2			0			0	3	3	0
尻手	13	15	-2			0			0	7		+7
下末吉	12	17	-5			0			0	5	5	0
末広町	2		+2			0			0			0
菅沢町	3	2	+1			0			0	3	1	+2
諏訪坂	1	1	0			0			0			0
大黒町	1	2	-1			0			0			0
大黒頭	5	6	-1			0			0			0
大東町	2		+2			0			0			0
細野町	3	4	-1			0			0	1	2	-1
鶴見	2	1	+1			0			0	2	1	+1
鶴見中央	53	59	-6			0	1	-1		18	12	+6
寺谷	2	1	+1			0			0			0
豊岡町	16	29	-13			0			0	4	5	-1
仲通	4	3	+1			0			0	3	1	+2
生妻	11	15	-4			0			0	6	4	+2
浜町	1	2	-1			0			0	1	2	-1
馬場	3	17	-14			0		1	-1	1	8	-7
東寺尾	10	12	-2			0	2		+2	2	4	-2
東寺尾北台	1	1	0			0			0		1	-1
東寺尾中谷	3	5	-2			0			0	3	2	+1
東寺尾東谷	1	3	-2			0			0	1	2	-1
平安町	2	7	-5			0			0	1	3	-2
弁天町			0			0			0			0
本町通	5	2	+3			0			0	2		+2
三ツ池公園	1	1	0			0			0			0
向井町	4	3	+1			0			0	1	1	0
元宮	20	11	+9			0		1	-1	2	1	+1
矢向	17	15	+2			0			0	4	3	+1



数値は暫定値です

交通事故発生状況

令和4年7月
鶴見警察署 交通課

6月末概数

管内発生状況 (年中累計 前年同期比)

	発生件数	死亡者数	重傷者数	軽傷者数	負傷者数
4年	331	2	9	346	355
3年	254	1	14	269	283
増減数	77	1	-5	77	72
増減率	30.3%	100.0%	-35.7%	28.6%	25.4%

県内発生状況 (年中累計 前年同期比)

	発生件数	死亡者数	負傷者数
4年	10,161	58	11,661
3年	10,554	52	12,132
増減数	-393	6	-471

管内発生状況 (6月中累計 前年同期比)

	発生件数	死亡者数	重傷者数	軽傷者数	負傷者数
4年	60	1	1	65	66
3年	51	1	0	60	60
増減数	9	0	1	5	6

夏の交通事故防止運動
令和4年7月11日から7月20日まで

以下 管内年中累計件数 (単位:件数)

路線別

	一般国道			県道・地方道				市道	
	国道1号	国道15号	国道357号	川崎町田	産業道路	環状2号	その他	一般市道	その他
4年	26	29	1	22	23	8	25	158	39
3年	26	30	5	11	7	9	12	114	40

曜日別

	日	月	火	水	木	金	土
4年	28	49	54	51	58	53	38
3年	29	29	32	41	39	55	29



子どもの交通事故では、飛び出しのほか、キックボード使用等の交通事故もあります。ご家庭での交通指導をお願いします！

時間別

	0時～	2時～	4時～	6時～	8時～	10時～	12時～	14時～	16時～	18時～	20時～	22時～
4年	7	5	15	33	52	31	36	31	50	44	14	13
3年	4	2	7	24	38	31	25	34	35	30	18	6

町名別 (区内多発順)

	鶴見中央	駒岡	矢向	生麦	下末吉	上末吉	東寺尾
4年	40	33	24	23	20	17	17
3年	38	26	25	10	18	9	7

※ 当月累計の多発順を元に掲載しています。常に発生が多い地区ではありません。

事故類型別

	車両単独	車両同士					人対車両		
		正面衝突	追突	出会い頭	右左折時	その他	横断中	その他	列車
4年	33	4	53	53	66	66	22	34	0
3年	15	6	53	30	52	50	26	22	0



鶴見警察署
マスコットキャラクター
かける&まい

関係者別 (二輪、自転車は子供、高齢者を含む)

	子供	高齢者	二輪	自転車
4年	20	108	104	118
3年	17	84	67	91

神奈川県は他県に比べて二輪車乗車中の交通死亡事故が多く発生しています。二輪車を運転する際は、プロテクターや反射材等を活用し、速度は控えめにし、すり抜けや無理な追い越し等の無謀運転はしない等の安全運転をしましょう！

令和4年7月19日

自治会・町内会長 各位

つるみ臨海フェスティバル実行委員会委員長
鶴見区自治連合会会長 石川 建治

つるみ臨海フェスティバル協賛へのお願い

拝啓 ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

平素より、鶴見区の発展に格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本年は過去2回にわたり新型コロナウイルス感染症の影響により開催を見合わせた、鶴見区民フェスティバルの一つである「第32回つるみ臨海フェスティバル」を、令和4年10月15日（土）に開催する運びとなりました。

当フェスティバルは、今回で32回目となり、前回は45,000人を超える参加者がありました。これもひとえに協賛をいただいている皆様方の御協力・御支援のおかげと心より感謝申し上げます。

本年も、区民誰もが安心して暮らせる温もりのある地域づくりを目指し、地域が一丸となって当フェスティバルを盛り上げて参りたいと考えております。

つきましては、趣旨に御賛同いただき、裏面を御参照に御支援を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

連絡先・問合せ先
つるみ臨海フェスティバル実行委員会
(鶴見区地域振興課) 井上、平山
電話：510-1687

1 つるみ臨海フェスティバル開催内容（予定）

- (1) 開催日時：令和4年10月15日（土）9時30分～15時30分 予定
(小雨でも決行しますが、荒天の場合は中止し、順延はしません。)
- (2) 会場：入船公園（鶴見区弁天町3-1）
- (3) 内容：町内会・各種団体・行政等による飲食・物販・展示の模擬店（約50店舗）、地域の学校や活動団体によるステージイベント（ダンス、演奏等）、スポーツ体験コーナー、フリーマーケット、他
- (4) 来場者数：約45,000人（見込み）
- (5) 実施体制：
- 主催：つるみ臨海フェスティバル実行委員会
委員長 石川 建治（生麦第一地区連合会会長）
 - 共催：鶴見区役所
 - 協賛予定：鶴見区自治連合会、各企業・団体ほか

2 協賛金のとりまとめ等について

- (1) 協賛金額 一口 5,000円

※下記連合町内会に所属されております自治会・町内会におかれましては、
一口 10,000円にてご協賛いただきますようお願い致します。

〔 潮田中央地区連合会・潮田東部地区自治会連合会・潮田西部地区自治連合会
潮見橋地区連合会・小野町地区自治連合会・生麦第一地区連合会 〕

- (2) 取りまとめ方法

○自治会・町内会長様

連合会ごとに取りまとめますので、別紙の「協賛金申込書」に記載の上、協賛金を添えて連合町内会長様にお渡してください。

○連合町内会長様

9月16日（金）開催の区連会9月定例会の際に、連合ごとに取りまとめた協賛金を区役所地域振興課に御持参をお願いいたします。

第32回つるみ臨海フェスティバル協賛金申込書

つるみ臨海フェスティバルの趣旨に賛同し、下記のとおり協賛します。

申込み日 令和4年 月 日

■申込者

自治会・町内会名		会長名	
★住所	〒 鶴見区		
★連絡先	TEL 045- -		
連絡担当者名（ふりがな）		連絡先	
領収書の希望	有 ・ 無		
領収書の宛名	（上記と異なる場合はご記入ください。）		

■協賛全額 ※下線部分に口数及び金額をご記入ください。（複数口可）

_____ 口	計 _____ 円
---------	-----------

協賛金額 一口 5,000円

※下記連合町内会に所属されております自治会町内会におかれましては、

一口 10,000円にてご協賛いただきますようお願い致します。

潮田中央地区連合会・潮田東部地区自治会連合会・潮田西部地区自治連合会

潮見橋地区連合会・小野町地区自治連合会・生麦第一地区連合会

※自治会・町内会長様は、この協賛金申込書に協賛金を添えて、連合町内会長様にお渡し願います。

■お問合せ 鶴見区役所地域振興課

つるみ臨海フェスティバル担当 井上、平山

TEL 045-510-1687 FAX 045-510-1892

見 本

第 32 回つるみ臨海フェスティバル協賛金申込一覧

次の通り、協賛します。

〇〇地区連合町内会 会長 ●● ●● _____

自治会・町内会名	金 額
〇〇一丁目町内会	●●●●円
〇〇二丁目町内会	●●●●円
〇〇三丁目町内会	●●●●円
〇〇四丁目町内会	●●●●円
〇〇五丁目町内会	●●●●円
合 計	●●●●円

協賛金申込書 別添のとおり

鶴 福 第 739号

令和4年7月 7日

鶴見区自治会町内会長 様

鶴見福祉保健センター
福祉保健課長

「令和4年度 食生活等改善推進員養成講座」受講者の紹介について（依頼）

時下 皆様にはますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃より福祉保健センター業務に御協力いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、当福祉保健センターでは地域住民の健康増進を推進する健康づくりのボランティアである食生活等改善推進員（愛称：ヘルスマイト）を養成する「食生活等改善推進員養成講座」を実施しております。

つきましては、御多忙のところ誠に恐縮ですが、標記講座の主旨を御理解いただき、受講に適任と思われる方がおられましたら、御紹介ください。

御紹介いただく受講者につきましては、お電話またはFAXにて令和4年9月16日（金）までに受講者のお名前、住所、電話番号の御連絡をお願いします。

なお、広報つるみ区版8月号に本講座の募集記事を掲載しています。

詳しくは、別紙募集のチラシを御参照ください。

※ 受講予定の皆様へは、直接受講案内を送付する予定です。

お問合せ

鶴見福祉保健センター 福祉保健課 健康づくり係

担当：井上 梶家

TEL：510-1827

FAX：510-1792

受講者紹介 F A X 送信票

送信先 045-510-1792

鶴見福祉保健センター
福祉保健課 健康づくり係
井上・梶家 あて

送信者 自治会町内会名

会長名

下記の方を食生活等改善推進員養成講座に紹介します。

ふり がな 氏 名	
電話番号	
住 所	<u>〒</u>



令和4年度

食生活等改善推進員養成講座

愛称：ヘルスマイト

“健康づくり”をキーワードに、身近な地域で元気に活動する、ボランティアの養成講座です。

「食生活・栄養」や「生活習慣病」、「運動」、「暮らしの衛生」、「歯周病予防」、「地域活動について」など、元気に暮らすコツ!を学び、あなたの得意分野で活躍しませんか♪

ヘルスマイト活動の様子

	日程	おもな内容
1	10月 5日(水)	★食育 ★生活習慣病予防 ★食生活のポイント ★身体を動かして健康づくり ★お口の健康 ★食事バランスガイドの活用 ★食品衛生について ★調理実演 ★食生活等改善推進員会の活動紹介
2	10月26日(水)	
3	11月30日(水)	
4	12月 2日(金)	
5	12月21日(水)	
6	令和5年 1月25日(水)	
7	2月 1日(水)	
8	2月22日(水)	
9	3月 1日(水)	



食育の話



バランスのよい食事の説明

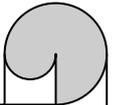
時間：午後1時30分～3時30分 【全9回】

★お申込み・お問合せ★

横浜市鶴見福祉保健センター
福祉保健課 健康づくり係
電話 510-1827 FAX 510-1792

【詳しいお申し込み方法は裏面です】





食生活等改善推進員（愛称：ヘルスマイト）とは…



～私達の健康は 私達の手で～

本講座を修了した方が、“私達の健康は 私達の手で” を合言葉に、身近な地域で食の大切さを伝えたり、健康づくり活動に取り組んでいます。

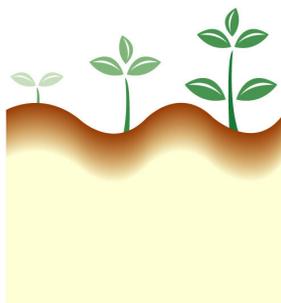
「食育講座」「ウォーキング」など、様々なテーマでの健康づくりを地域に提案し、健康づくりのお手伝いをしています。

ボランティアとして活動する自主的な団体で、全国的に組織されています。

※参考 財団法人 日本食生活協会ホームページ（食生活改善推進員）
<http://www.shokuseikatsu.or.jp/>

【お申込み方法】

- ◆対象者 鶴見区在住で、8回以上出席できる人
地域活動に興味のある人
- ◆定員 20人（先着順）
- ◆費用 テキスト代（1,210円）
- ◆会場 鶴見区役所1階 予防接種室ほか
- ◆申込み 8月12日(金)から9月16日(金)までに電話またはFAXにて、
お申し込みください
氏名、住所、電話番号(連絡先)をお知らせください



★お申込み先★

横浜市鶴見福祉保健センター
福祉保健課 健康づくり係
電話 510-1827 FAX 510-1792



鶴見区食生活等改善推進員の活動を 紹介します

食生活等改善推進員（愛称：ヘルスマイト）は「私たちの健康は私たちの手で」を合い言葉に食育を中心とした健康づくりのボランティア活動を行っている全国的な団体です。

地域のみなさまと健康づくりの輪を広げる活動をしています

●地域・イベント「食育の啓発」

乾物の香りあて・豆運びゲームなど



●「鶴見区健康づくり月間」

会員手製のバランスガイド展示・
レシピの配布



●食育講座 …… 横浜市委託事業などを、世代別に開催しています。

令和2年コロナ禍での活動は、冊子配布による食の大切さをつたえる啓発活動をしました。

★育ち・学びの世代「三食しっかり食べる」



★働き・子育て世代「生活習慣病予防」「野菜たっぷり・塩分少なめ」

★稔りの世代「口から食べるを維持する」

研修をとおして会員同士の親睦を深めています

●定例研修会

会員が学ぶための研修（月1回開催）

●施設見学会（年1回開催）

防災施設見学、食品工場見学など

●新会員研修会・新幹事研修会・地区研修会

●ウォーキング



新会員研修で
長い太巻き寿司づくり



そなエリア防災施設見学

～ヘルスマイトの仲間になりませんか～

鶴見福祉保健センターで養成講座を受講。修了後食生活等改善推進員に登録すると入会できます。

男性も大歓迎



鶴見区のマスコットワックン

【問い合わせ先】

横浜市鶴見福祉保健センター福祉保健課

〒230-0051 横浜市鶴見区鶴見中央 3-20-1 TEL.045-510-1827 FAX.045-510-1792